

ヘルパーさんや訪問サービスに最適

訪問介護や配食サービスの 鍵問題の解決策

How to



この資料のポイント

1. ヘルパーさんの訪問や配食サービス利用時の「鍵の問題」 P.3-4
2. 世の中にあふれている「鍵」と「介護」の問題 P.5
 - 2-1. デイサービス利用と鍵の問題とは？ P.6
 - 2-2. 配食サービスの受け取り方法は？ P.7
3. キーレックスが解決できること P.8
 - 3-1. 現状の課題といわゆる慣例的な解決策の一例 P.9
 - 3-2. 雨に強く、電気を使わない『キーレックス』の特徴 P.10
 - 3-3. キーレックスの特徴は？ P.11
4. キーレックスの事例紹介 P.12-14

01

ヘルパーさんの訪問や配食サービス 利用時の「鍵の問題」

「 デイサービスに送り出すときも、
基本的に家にいるようにしています
玄関を開けないといけませんから…」

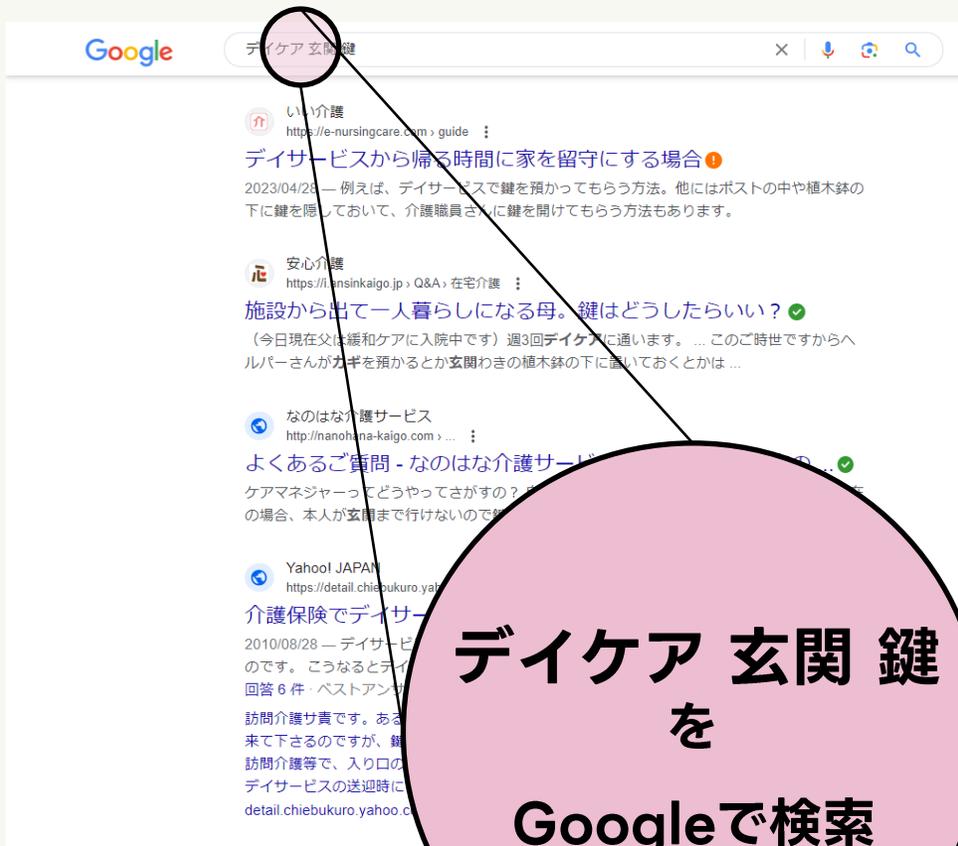
こうしたご家族の負担、鍵で減らせます。

02

おさらい

介護職員が鍵を預かったり
キーボックスで保管するのは果たし
て「最も優れた選択なのか」

2-1. デイサービス利用と鍵の問題とは？



「介護する側」と「介護を受ける側」の双方に、
デイサービス送り迎え時等の施錠・解錠に関する悩み
が存在しています。

特に鍵を預けてしまうことや、送迎の時間
ではないときの、セキュリティ面の機能低下で
悩まれることが多いようです。

対策として

- ①介護職員が簡単に施錠・解錠できる仕組みを提案し導入してもらおう
- ②鍵を預けたり、鍵をポストや植木鉢の下に隠さずに済む方法を取り入れる何らかの方法を模索する

2-2. 配食サービスの受け取り方法は？

買い物に行くことや調理をすることが難しい高齢者のための「配食サービス」の矛盾

お弁当やお惣菜を受け取ればいいだけなので、必ずしもご家族が在宅している必要はありません。しかしながら、**寝たきりの場合や玄関までカギを開けに行くことが困難な場合は**、家族やヘルパーさんが受け取るか、もしくは業者の方に家の中に入っていただく必要がありますよね。

本人は動けない

キーボックス
設置

ご家族不在
ヘルパーさん
不在

不安が残る対策しか思いつかない

- ・ 外へ放置するキーボックスはあまりにも不安
- ・ 第三者に暗証番号が漏れないか不安
- ・ 泥棒に鍵がココと見せびらかしている
- ・ 簡単に破壊できる

03

商品紹介

キーレックスが解決できること

3-1. 現状の課題といわゆる慣例的な解決策の一例

- ・ 介護職員が簡単に施錠・解錠できる何らかの仕組みを提案し導入する
- ・ 鍵を預けたり、鍵をポストや植木鉢の下に隠す古典的手法
- ・ キーボックス自体を見えない場所に置く
- ・ キーボックスの暗証番号を定期的に変更をすることでリスクを減らす
- ・ 解錠できる時間帯を限定できるようなキーボックスや電子錠を導入する
- ・ 堅牢な製品やペンチやカッターでは壊せないような電子錠を選んでみる



3-2. 雨に強く 電気を使わない『キーレックス』の特徴



こんなやつです

特徴が多すぎて資料には書ききれません

<https://kagiraku.jp/column/solutions/keylex/>



3-3. キーレックスが向いている理由

01 電気工事不要

キーレックスは耐候性に優れており、雨がかかる屋外への取り付けも問題ありません。また、電気を使わないため大掛かりな工事や、ほかの商品と違い電池切れで鍵自体が機能しないといったリスクを低減できます。

04 アプリで管理可能

「電話で暗証番号を聞かれた」「番号がわからなくなってしまった」「番号が変わるたびに関連各社への周知が大変」アプリで対応可能です。老々介護になっているご家庭でもQRコードを読み取る操作で高度なITスキルは不要なものも嬉しいポイント。

02 自動施錠機能

自動施錠は、扉を閉めると自動で施錠されるため鍵のかけ忘れも心配ありません。モデルによっては開け閉めの多い時間など任意の操作で自動施錠をオフにする機能もあります。

05 引き戸にも設置可

車いすやベビーカーでも前後を気にせずスムーズに開閉出来、段差も少なくバリアフリーの観点からも引戸が増加傾向にあります。引き戸に対応しているモデルが存在するのも非常にありがたいポイント。

03 簡単な番号変更

記憶番号の変更が簡単に行えます。外部業者の変更や、担当者離職等の際に刷新できるのは嬉しい機能です。モデルによってはアプリから記憶番号の変更も可能なため、遠隔地に住むご家族も安心。

06 扉の両面に設置可

テンキー付きのキーレックスを扉の両面に設置すれば、ご家族が共に暮らす場合でも、不意な深夜徘徊によるストレスを低減させご家族のQOLを担保してくれます。

04

事例紹介

訪問介護や配食サービス利用時の
鍵問題を解決する「キーレックス」

事例紹介 | 個人宅の玄関へキーレックス取り付け



作業時間：60分

料金：62,370円(税込)

現物のカギを併用できるタイプがあります

相談背景・課題

いわゆる三世帯構成の住宅
深夜徘徊経験もあり、何らかの鍵対策が必要とざっくりとご相談を頂きました。

高齢の祖父母世代に加えて、ご息子が発達障害で鍵を頻繁に無くされている二重課題が存在しました。

提案

祖父母世代は番号を失念してしまう懸念が残っていたため、現物の鍵も使え、表裏面どちらもテンキーが付くタイプをご提案。

自動施錠等の主幹機能に加えて、賃貸物件やホテル等で使われているスタイリッシュな見た目も評価を頂いた一つのポイントになります。

事例紹介 | 福祉施設の出入り口へキーレックス取り付け



作業時間：240分

料金：127,600円(税込)

通常ドアと避難経路ドアは種類を分けて設置が望ましい

相談背景・課題

開業当初、建築設計事務所が高齢者向けの施設に関する設計の知見と経験が乏しく、一般的な電気錠が付いており、室内側からはドアノブを回すだけで出入りできるため、高齢者が徘徊してしまうことを懸念し早急に解決したいということでご相談をいただきました。

提案

両面ボタンタイプの錠前を付けることで利用者はテンキーを解除できないかつ、職員はボタン操作で簡単に出入りができる環境を作り方を提案。

職員が鍵を締め忘れることを考慮して、自動施錠機能付きのキーレックス4000両面ボタンタイプへ交換することに。

ドアへ彫り込み加工、既存取り付け穴の拡張、ストライクの調整を行い取り付け完了。

カギ楽

ご不明点はお気軽にご相談くださいませ。
打ち合わせの日程調整も可能です。

問い合わせ

メール